グレーチングの施工とメンテナンス

キレイな環境づくりのパイオニア
ミヅシマ工業株式会社

■ご注文時の際の確認事項

●本体巾の確認
設置する枠の内寸に対して本体巾を4mm～5mm小さく設定してください。枠の内寸で本体を製作してしまうと、グレーチングが収まらなかったり、取り外せなくなる場合があります。

●曲線、直線仕様の確認
フリーハードルは曲線、直線に対応可能ですが、タイプによって、直線専用、曲線専用タイプがある場合があります。設置予定の場所で曲線部がある場合は担当営業までお問い合わせください。

●コーナー、変形箇所の確認
Ｌ字コーナーにおいては枠に補強がない場合、フリーハードルに補強が必要な場合があります。その他特殊な変形形状がある場合は担当営業までお問い合わせください。

●カラーの確認
タイプによっては各色カラーをご用意している場合があります。ご希望のカラーの指定をお願いします。

■設置時のお願い

●設置する場所はメンテナンスを考慮して連結を２Ｍ程度にしてください。
●設置する場所は受枠面にゴミや凹凸が無いようにしてください。
●受枠幅に合わせてフリーハードルを用意してください。
●溝幅と製品の隙間は製品を片側に寄せた状態で５mm以内にしてください。
●設置する際の受枠部は本体に対して２ｃｍ以上かかるようにしてください。
●本体の厚みに合わせて枠の高さを調整してください。
●本体長さの切断は連結部をカッター、ノコギリ等で切断して下さい。ただし切断した場合、切断部からの再接続はできなくなりますのでご注意ください。
●樹脂製品の為、温度変化により伸縮を繰り返し最終的に縮む傾向となります。また設置面が商品の融点を超える場合、融け、波打ちが生じる場合がありますのでご注意ください。

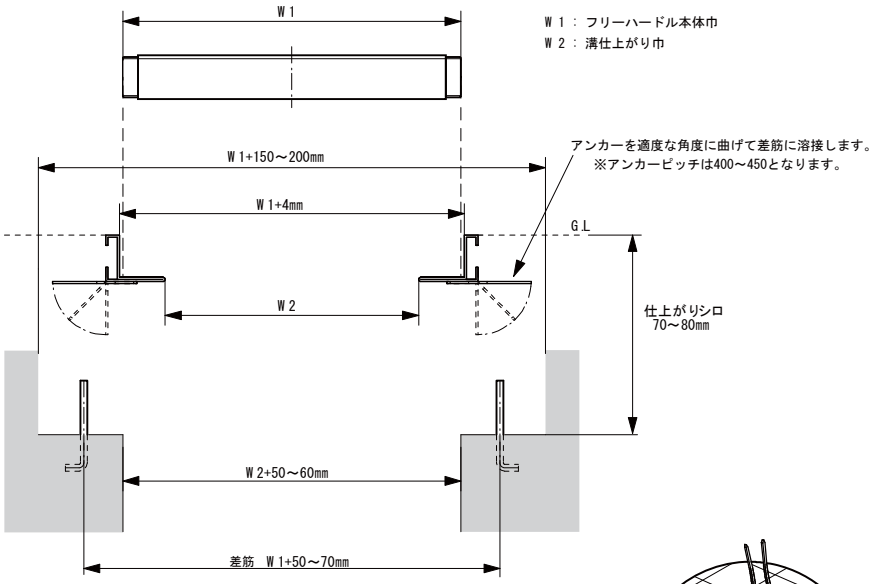
■お手入れの仕方

●日常のお手入れは、水又は薄めた中性洗剤で洗ってください。
●洗剤が残らないように洗い流してください。滑って転倒などの原因になります。
●アルコール及びシンナー系溶剤は使用しないでください。変色する恐れがあります。
●清掃時は丸く巻き上げて清掃してください。この際、乱暴に扱わないでください。連結部破損の恐れがあります。
●この製品は塩化ビニール樹脂を使用しています。そのため樹脂劣化等も考えられますので、定期的な点検をお願いいたします。
●廃棄の場合は各自治体の指示に従って処理してください。

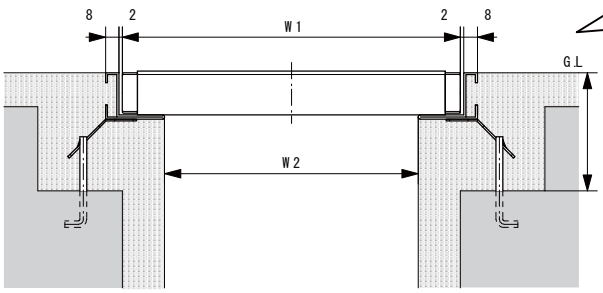
受け枠施工要領

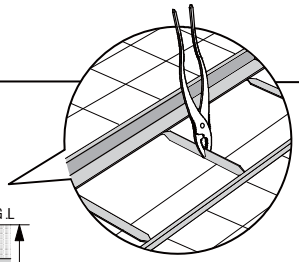
※詳しくは当社各営業所までお問い合わせ下さい。

1. 下記の寸法、受け枠の取り付けを考慮して型枠を作りコンクリートを打設してください



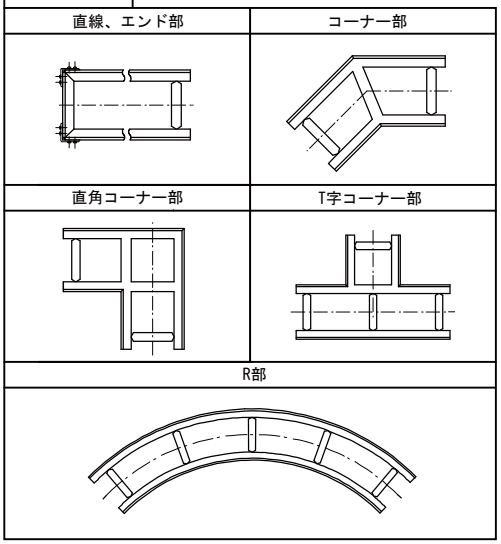
2. 水平や仕上げ墨とのレベルを確認後、モルタルを充填し仕上げます



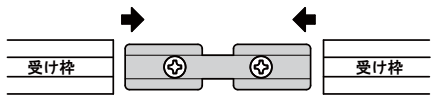


モルタル乾燥後にR部、コーナー部の巾だしをプライヤーなどでもぎ取ります。

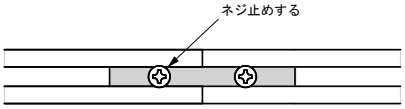
受け枠形状



受け枠はネジにて連結できます



図の連結用金具ネジ止めして連結します。



（側面図）